

Contents

増大
号特
集

外来で診る発達障害 —基礎知識 & よくある相談への対応

I 総論

1. 発達障害とは
——定義・分類を含めた臨床特徴 古荘純一 1189

II 知っておくべき基礎知識——診断基準・検査・治療の基本

2. 自閉スペクトラム症 牧田みずほ ほか 1198
3. 注意欠如・多動症 宮尾益知 1205
4. 限局性学習症 岡 牧郎 1211

III 初期対応

5. 外来における初期対応 渡部京太 1219
6. 乳幼児健診で「気になる子」に出会ったときの対応
..... 高里文香 ほか 1226

IV よくある相談への対応

7. 言葉の遅れ
——「言葉が出ない」「言葉が遅れている」など 竹内史穂子 ほか 1233
8. 集団行動・コミュニケーションの問題
——「同年代の子と遊べない」「集団行動が苦手」など
..... 汐田まどか 1239
9. こだわりが強い・変化が苦手
——「同じおもちゃでしか遊ばない」
「こだわりをやめさせるとパニックに」など 野中舞子 ほか 1245
10. 感覚の問題
——「音や光に敏感」「感触にこだわる」
「痛みや刺激を感じにくい」など 中村由紀子 ほか 1251
11. がまんができない・かんしゃく
——「思い通りにならないとかんしゃくを起こす」
「とにかく言うことを聞かない」など 山崎知克 ほか 1257
12. 集中できない・不注意・忘れ物
——「課題を最後までできない」「ミスや忘れ物が多い」など
..... 市河茂樹 1262

13. 運動が苦手・不器用
——「走るのが遅い」「よく転ぶ」「はさみの使用が苦手」など 岡田 俊 ほか 1267
14. 読み書きが苦手
——「読むのが遅い」「読み間違いが多い」「作文が書けない」など 大澤麻記 1272
15. 算数が苦手
——「数がわからない」「計算ミスが多い」「文章題が苦手」など 稲垣真澄 ほか 1276

V 継続的な診療と生活のサポート

16. 外来における継続的な診療のポイント 神尾陽子 1288
17. 学校・園における発達障害児にかかわる諸課題と支援システム
..... 奥住秀之 1295
18. 学童期・思春期における2次障害への対応 原田 謙 1302
19. トランジションの問題
——スムーズに成人診療科へ移行するために 石崎優子 1310
20. 発達障害の子をもつ家族へのサポート 勝盛 宏 1315

目で見える小児科

- 孤発性動脈管瘤の新生児例 前島 敦 ほか 1187

症 例

- ネコ咬傷による *Pasteurella* 感染症をきたした新生児例 加藤圭恵 ほか 1322
- 画像所見が先行し学童期に感音性難聴を呈した
先天性サイトメガロウイルス感染症の1例 横山宏司 ほか 1327

[連 載] 最近の外国業績より

- 消化器 日本医科大学小児科学教室 1331
- ① Hirschsprung 病に対する腹腔鏡補助下 Soave 法の検討
- ② ヘリコバクター・ピロリ陰性慢性胃炎の有病率と臨床的な意義
- ③ 先天性食道閉鎖症の吻合部再狭窄予防に自己培養口腔粘膜上皮細胞シート移植は有効か
- ④ 妊婦の多価不飽和脂肪酸濃度は出生した児の肝脂肪量にどのような影響を与えるか

著者プロフィール 1184

お知らせ 1197

投稿規定 1336

バックナンバー 1338

次号予告 1339

編集後記 1340